

事業所名

放課後等デイサービス クレール

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念		・1人1人の発達に合った内容を考え、自立を目指した生活習慣の獲得を目指します。・安全に楽しく学べる環境作りにつとめます。								
支援方針		・放課後や学校休校日を安全に楽しく過ごすことができるようにつとめます。 様々な活動に参加することにより、人との関わり方や伝え方など学んでいけるように支援していきます。 ・生活リズムを整え、自分で行える生活動作が増えるように支援していきます。								
営業時間		9時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・来所時の体温計測。（学校休校日は昼食後にも検温）・手洗い、うがいなどの基本的な感染症予防。 ・日常生活動作の習得ができるように支援していきます。（①着替えや身だしなみ、衣類をたたむ ②排泄時のズボンやパンツの上げ下げ ③姿勢の保持や動作の基本的な動き）								
	運動・感覚	・正しい姿勢で学習に取り組むことができるようになる。 ・体育館活動などでボール投げやリズム運動、体操、ダンスを行うことで使いやすい身体作りをする。 ・季節の製作やプリント学習で、目や指先を使い巧緻性を高める。								
	認知・行動	・個別のプリント学習により、計算能力や文字の習得ができるように支援していきます。 ・工作やおやつ作りなどで、完成をイメージしながら手順通りに作る経験をしてもらいます。 ・お買い物学習やお店屋さんごっこで、お金の理解とお金を使う経験をもらいます。								
	言語 コミュニケーション	・1人1人の発達段階に対応するコミュニケーション手段の選定をし、安心して意思の伝達ができるように支援していきます。（指さし、ジェスチャー、サイン等） ・プリント学習により、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き能力や語彙力を身につけられるように支援していきます。								
	人間関係 社会性	・集団活動の中で、役割分担をしたり、ルールを守ることの大切さを学んでいけるよう支援していきます。 ・周囲への適切な声かけや気持ちのコントロールの仕方を学んでいけるよう支援していきます。 ・実際のお店でのルール、社会での行動を確認し、体験してもらいます。								
家族支援		・関係機関との連携 保護者面談（随時）			移行支援		・進学先、就労先との情報共有 ・他関連機関との連携			
地域支援・地域連携		・各関係機関（学校及び相談支援事業所等）との連携 ・ケース会議や担当者会議での情報共有 ・地域の公共施設を利用し、地域資源の活用			職員の質の向上		・採用時研修 ・外部研修（随時） ・社内研修			
主な行事等		・各季節イベント行事 ・お楽しみ会 ・社会体験（買い物体験、外食体験、図書館利用等）								